



2017年9月号

 青森銀行

概況

最近の県内経済は、緩やかに回復している。

個人消費	個人消費は、緩やかに回復している。
	<p>・7月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比1.3%増と2カ月連続のプラス。百貨店が同6.2%減、スーパーが同3.5%増となった。</p> <p>・7月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(確報値、全店ベース)が前年同月比7.1%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同13.6%増、ドラッグストアが同7.2%増、ホームセンターが同3.6%増となった。</p> <p>・7月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比14.0%増の5,485台と10カ月連続のプラスとなった。登録車が同15.9%増と11カ月連続のプラス、届出車は同10.8%増と4カ月連続のプラスとなった。</p>
住宅投資	住宅投資は、高水準が継続している。
	<p>・7月の新設住宅着工戸数は前年同月比6.1%増となった。持家が同5.8%増、貸家が同0.7%増、分譲住宅が同82.6%増となった。なお過去10年では、7月単月、1~7月累計ともに最高水準となっている。</p>
公共投資	公共投資は、高い水準にある。
	<p>・7月の公共工事請負額は、全体で前年同月比3.6%増の194億3,900万円となり、再びプラスとなった。国が同6.3%減、県が同29.5%減となったものの、市町村が同57.8%増と大幅に増加し、全体を押し上げた。なお4~7月累計では過去10年で、3番目に高い請負額となっている。</p>
一次産業	〔農業〕
	<p>・農林水産省東北農政局の調査によると、2017年産水稻の作柄(8月15日現在)は、青森地帯、津軽地帯が「平年並み」、南部・下北地帯は「やや不良」と見込まれた。</p> <p>・2016年県産リンゴ販売は、7月の県外出荷量が前年同月比23.2%増、消費地市場価格が同10.6%低下となり、県外市場販売額は同10.7%増と7カ月ぶりのプラスとなった。</p>
一次産業	〔漁業〕
	<p>・7月の八戸港水揚げは数量が前年同月比123.0%増、金額が同79.5%増だった。</p>
生産活動	生産活動は、緩やかに回復している。
	<p>・6月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.0%上昇の112.3と再び上昇、高めの水準が継続している。電気機械、電子部品・デバイスなどが上昇した。</p> <p>・原指数では、電子部品・デバイス、電気機械、業務用機械、パルプ・紙など4業種が上昇し、前年同月比3.9%上昇の115.2と2カ月連続でプラスとなった。</p>
設備投資	設備投資は、一服感がみられる。
	<p>・7月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比48.6%減の2万7,123㎡と減少し、3カ月連続で前年同月を下回った。</p>
雇用動向	雇用動向は、改善している。
	<p>・7月の有効求人倍率は1.24倍と、前月比0.01ポイント低下したものの、1963年の集計開始以来2番目に高い数値であり、雇用環境の改善は続いている。</p>

一次産業

米

作柄予想は青森地帯、津軽地帯が「**平年並み**」、南部・下北地帯は「**やや不良**」

農林水産省東北農政局の調査によると、青森県の2017年産水稻の県平均作柄(8月15日現在)は、低温、日照不足の影響で6年ぶりに「**平年並み**」だった。7月に好天が続き、もみの数は、県全体で「**やや多い**」とみられたが、8月上・中旬の低温、日照不足の影響で、登熟を「**やや不良**」としたため、県全体の作柄を「**平年並み**」と見込んだ。作柄表示地帯別では、青森地帯、津軽地帯が「**平年並み**」、南部・下北地帯は「**やや不良**」と見込まれた。8月15日現在の調査で「**やや不良**」の判断が出るのは、県内では09年産米以来、8年ぶりとなる。登熟や不稔(もみに実が入らない)がどの程度になるのかは、以降の気象状況による。

出穂最盛期は平年に比べ青森地帯が1日早く、津軽地帯と南部・下北地帯は「**平年並み**」だった。全もみ数は青森地帯が「**平年並み**」、津軽地帯と南部・下北地帯が「**やや多い**」、登熟は青森地帯と南部・下北地帯が「**やや不良**」、津軽地帯が「**平年並み**」と見込まれる。

2017年産水稻の作柄概況(8月15日現在)

作柄表示地帯	出穂最盛期			全もみ数の多少	1穂当たりもみ数の多少		登熟の良否	作柄
	本年	対平年差	対前年差		穂数の多少	もみ数の多少		
県平均	8月6日	1日遅れ	1日遅れ	やや多い	平年並み	平年並み	やや不良	平年並み
青森地帯	8月6日	1日早い	1日早い	平年並み	やや少ない	やや多い	やや不良	平年並み
津軽地帯	8月5日	平年並み	平年並み	やや多い	やや多い	平年並み	平年並み	平年並み
南部・下北地帯	8月6日	平年並み	1日遅れ	やや多い	平年並み	平年並み	やや不良	やや不良

資料出所: 東北農政局

(注) 出穂最盛期とは、出穂済み面積割合が50%に達した期日。「対平年差」は前5ヶ年の平均値との比較。

りんご

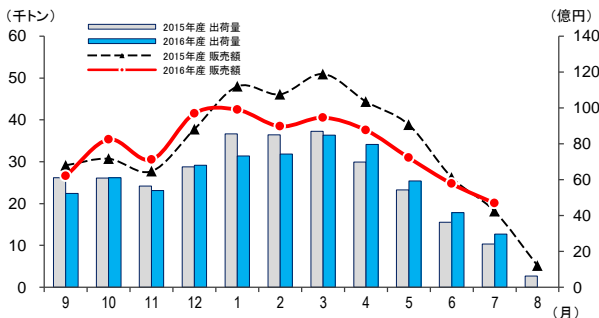
県外市場販売額、7カ月ぶりのプラス

2016年県産りんご販売、7月の県外出荷量は前年同月比23.2%増の1万2,665トンとなった。これは平年の7月出荷量を33.1%上回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は、主力の「**ふじ**」が前年同月比5.7%低下の411円/kg、「**ジョナゴールド**」が同19.3%低下の317円/kg、合計では同10.6%低下、平年比較で17.1%低下の373円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比10.7%増、平年比較で20.9%増の46億8,500万円となり、7カ月ぶりのプラスとなった。

夏果実の入荷が少ないなか、県産りんごの入荷量は前年及び平年を大きく上回っている。価格は前年及び平年を下回ったものの、品質が良好なことから一定の需要を得て順調に取引されており、引き続き上昇傾向にある。

(注) 平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

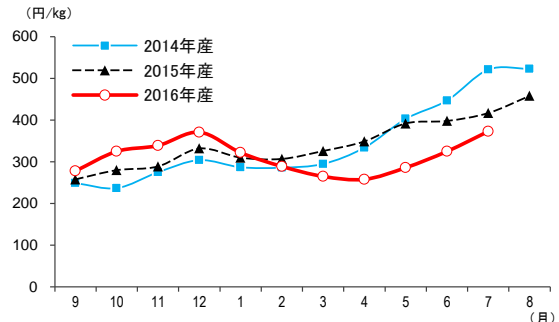
● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所: 県りんご果樹課

(注) 出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他)
販売額: 小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所: 県りんご果樹課

一次産業

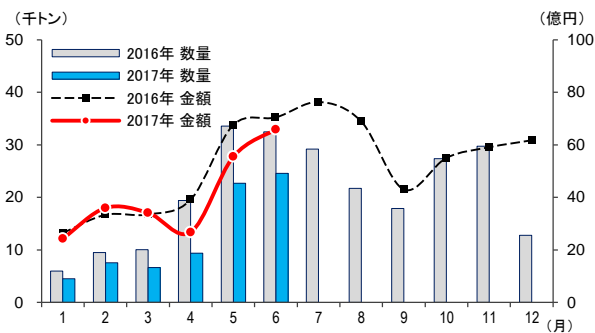
海面漁業

漁獲数量、漁獲金額ともに減

6月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比24.4%減の2万4,554トン、漁獲金額が同7.3%減の65億7,896万円となった。前年同月に比べ、サバ、ホタテガイ（成貝）、スルメイカ（近海・生）等の漁獲数量の減少が影響し、全体を押し下げた。

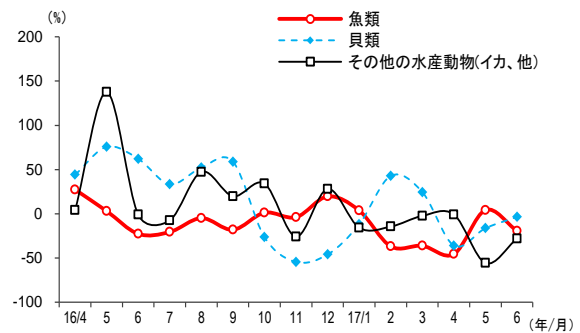
魚種別にみると、「魚類」は、スケトウタラ、アンコウ、ウスメバル、ムシガレイ、ヒラメなどの水揚げが増加したものの、マグロ、サバ、タラ、マイワシなどが大幅に減少し、数量が前年同月比38.1%減の2,618トン、金額は、同19.3%減の7億1,053万円となった。「貝類」は、ホタテガイ（半生貝/成貝）が大幅に減少し、数量が同21.4%減の2万969トン、金額は同3.5%減の53億6,001万円となった。「その他の水産動物」は、近海生スルメイカが大幅に減少し、数量が同44.8%減の812トン、金額は同27.9%減の4億5,926万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

八戸港水揚げ

数量、金額ともに前年を大きく上回る

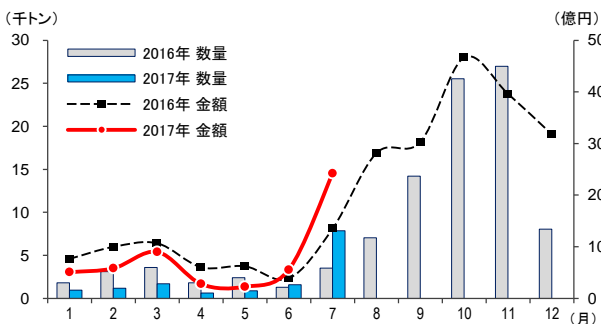
7月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比123.0%増の7,857トン、金額が同79.5%増の24億2,328万円となった。数量、金額ともに前年を大きく上回った。

イカ釣り漁は、数量が前年当月比30.2%増の2,266トン、金額は同67.8%増の12億3,458万円と大幅に増加した。近海生スルメイカが好調だったほか、北太平洋の船凍アカイカ漁船舶の約半数が帰港したことなどから、数量が前年実績を上回ったほか、金額は品薄による高値相場となるなど好調な滑り出しをみせた。イカの魚価は前年比で10kg当たり1,219円(28.8%)上昇の5,448円となった。

大中型まき網漁は、マイワシ、スルメイカ、サバを主体に操業したが、スルメイカが豊漁となり、数量が前年同月比1,016.1%増の5,056トン、金額は同710.6%増の8億9,876万円と大幅に増加した。

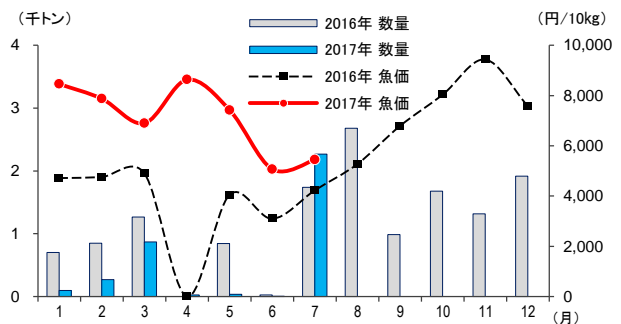
機船底引き網漁は、数量が前年同月比89.7%減の55トン、金額は同89.8%減の3,079万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所 (注)2016年4月は水揚げ実績なし

二次産業

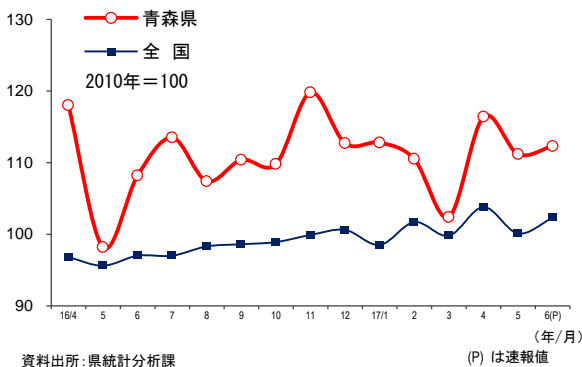
鉱工業生産

再び上昇、高めの水準が継続

6月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比1.0%上昇の112.3と再び上昇した。主要6業種をみると、電気機械が前月比13.4%、電子部品・デバイスが同8.0%それぞれ上昇した。一方、業務用機械は同4.9%、鉄鋼は同4.3%、食料品は同3.8%、パルプ・紙は同1.7%それぞれ低下した。

原指数で前年同月と比較すると、電子部品・デバイスが大幅に上昇したほか、電気機械、業務用機械、パルプ・紙が上昇し、前年同月比3.9%上昇の115.2と2カ月連続で前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2017年6月)

業 種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原 指 数	
	2010年 =100	前月比 (%)	2010年 =100	前年同 月比 (%)
鉱 工 業 (10,000.0)	112.3	1.0	115.2	3.9
食 料 品 (2,410.0)	104.3	△ 3.8	102.6	△ 3.6
鉄 鋼 (1,200.9)	97.4	△ 4.3	98.2	△ 3.0
電子部品・デバイス (1,048.2)	165.0	8.0	180.5	10.1
業務用機械 (1,005.1)	105.2	△ 4.9	111.1	4.5
パルプ・紙 (722.3)	92.7	△ 1.7	51.1	1.6
電気機械 (429.2)	105.7	13.4	115.2	4.6

資料出所: 県統計分析課

設備投資

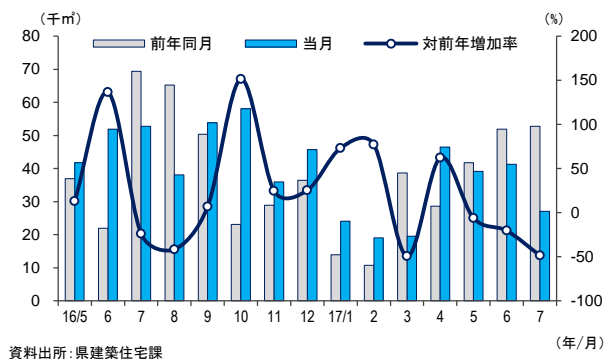
建築物着工床面積 (民間非居住用)、3カ月連続のマイナス

7月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比48.6%減の2万7,123㎡と減少し、3カ月連続で前年同月を下回った。

用途別着工床面積をみると、農林水産業用が前年同月比89.5%減の1,073㎡、教育、学習支援業用が同86.3%減の2,354㎡、製造業・鉱業・建設業用が同78.0%減の1,475㎡などとなり全体を押し下げた。

一方、医療、福祉用が同159.9%増の1万314㎡、運輸・通信業用が同294.7%増の1,729㎡、卸・小売業用が同13.9%増の6,069㎡とそれぞれ増加した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2017年7月 (㎡)	2016年7月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	1,073	10,179	△ 89.5
製造業・鉱業・建設業用	1,475	6,709	△ 78.0
卸・小売業用	6,069	5,329	13.9
運輸・通信業用	1,729	438	294.7
教育、学習支援業用	2,354	17,137	△ 86.3
医療、福祉用	10,314	3,969	159.9
その他のサービス業用	1,071	3,815	△ 71.9
他に分類されない建築物他	3,038	5,160	△ 41.1
合 計	27,123	52,736	△ 48.6

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

公共工事

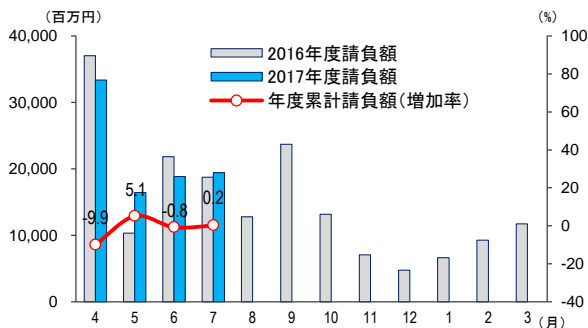
市町村が大幅増加、再びプラス

7月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比3.6%増の194億3,900万円となり、再びプラスとなった。

発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)が防衛省で大幅に減少し、同6.3%減の23億1,900万円となった。県は県土整備部で大幅に減少し、同29.5%減の58億9,400万円となった。一方、市町村は青森市、十和田市、平川市、藤崎町などで増加し、同57.8%増の98億8,000万円と増加した。当月は、国、県が減少したものの、市町村が大幅に増加し全体を押し上げた。

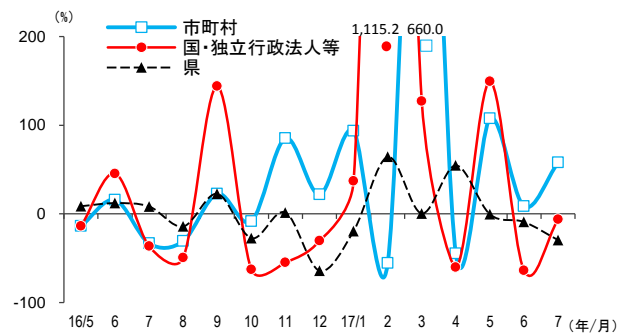
なお4~7月累計では過去10年で3番目に高い水準を維持している。

公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

住宅着工

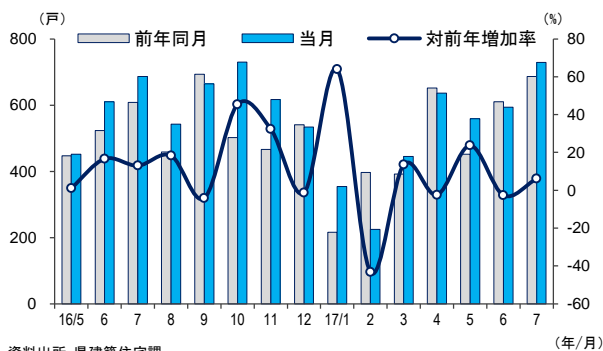
再びプラス、高水準継続

7月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比6.1%増の729戸と増加し再びプラスとなった。利用関係別では、持家が同5.8%増、貸家が同0.7%増、分譲住宅が同82.6%増となった。

地域別にみると、全体では、青森市、八戸市、五所川原市、十和田市、つがる市で増加した。持家は、青森市、郡部などで減少したものの、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市などで増加した。貸家は、弘前市、むつ市などで減少したものの、青森市、十和田市などで増加した。分譲住宅は、青森市、弘前市、八戸市、十和田市などで増加した。

なお、過去10年では、7月単月、1~7月累計ともに最高水準となっている。

新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2017年 7月	2016年 7月	前年 同月比
持家	403	381	5.8
貸家	283	281	0.7
給与住宅	1	2	△ 50.0
分譲住宅	42	23	82.6
総戸数	729	687	6.1

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

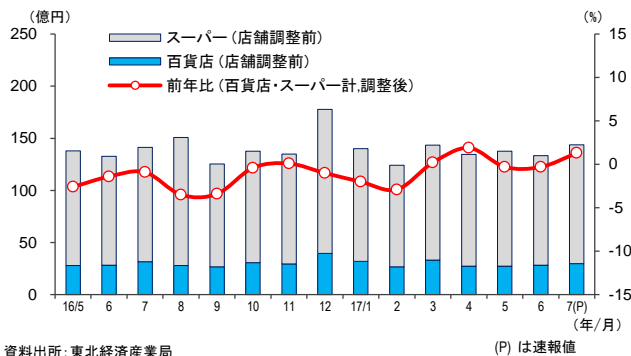
百貨店・スーパーの売上、2カ月連続のプラス

7月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比1.3%増と2カ月連続のプラスとなった。業態別では百貨店が同6.2%減、スーパーが同3.5%増となった。

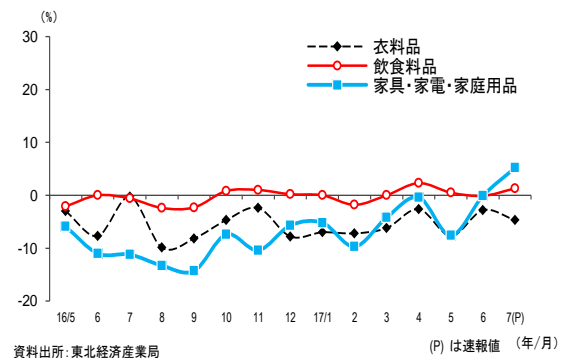
品目別では、その他の商品(医薬品や化粧品など)が同6.6%増、家具・家電・家庭用品が同5.2%増、飲食料品が同1.3%増と前年実績を上回った。一方、衣料品は同4.7%減となった。

その他の商品は、化粧品が好調だった。家具・家電・家庭用品は、家具が、新築需要から堅調な動きとなったほか、家電がエアコンや冷蔵庫が好調で、前年実績を上回った。飲食料品は中元用が堅調だった。一方、衣料品は、気温の上昇から動きがみられたものの、夏のセールを6月末に前倒した影響などから伸び悩み、前年実績を下回った。

● 百貨店・スーパー販売動向



● 品目別売上高(店舗調整済、増加率)



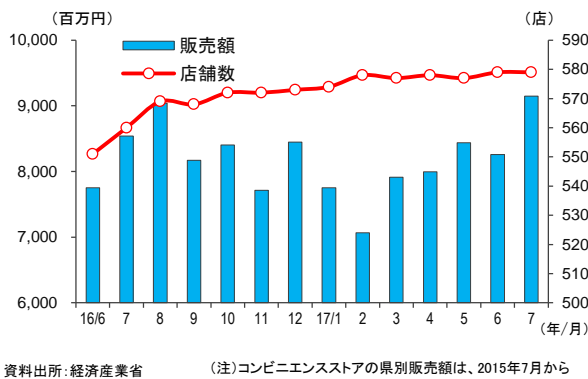
各種小売業態販売額

4小売業態、2カ月連続前年比プラス

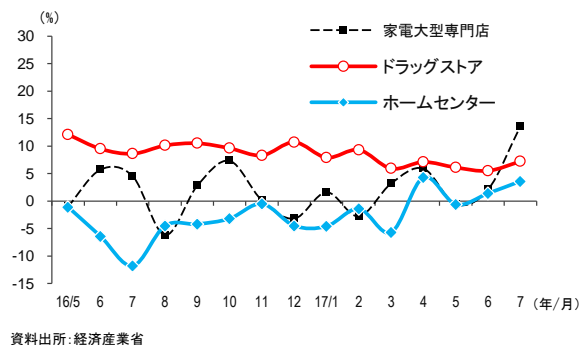
7月のコンビニエンスストア販売額(確報値、全店ベース)は、前年同月比7.1%増の91億4,600万円となった。店舗数は前年同月比3.4%増の579店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、家電大型専門店が前年同月比13.6%増、ドラッグストアが同7.2%増、ホームセンターが同3.6%増となった。家電大型専門店は1~2カ月ごとに増減がみられるが、当月は大幅に増加した。ドラッグストアは、増加率が減少傾向を示していたが、やや持ち直した。ホームセンターは、前年比マイナスで推移してきたが4月にプラスに転じ、6月、7月と2カ月連続でプラスとなった。当月は、4小売業態のいずれもが、2カ月連続でプラスとなった。

● コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



● その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

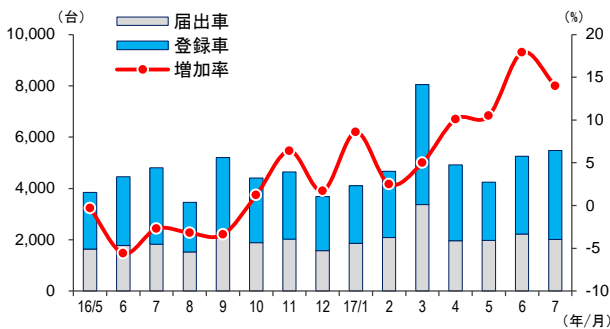
自動車販売

販売台数 10 カ月連続のプラス

7月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)ともに大幅に増加し、合計で前年同月比 14.0%増の 5,485 台と 10 カ月連続のプラスとなった。

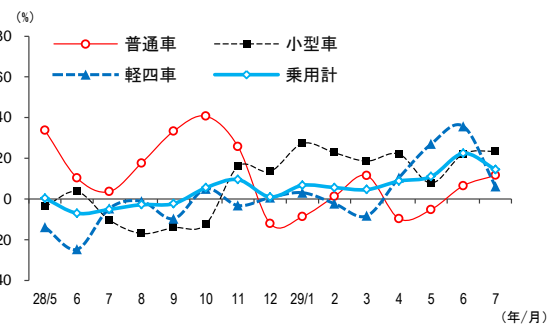
内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同 11.6%増、小型乗用車が同 23.5%増、貨物車が同 2.4%減となり、登録車合計では同 15.9%増の 3,468 台と 11 カ月連続のプラスとなった。届出車は、乗用車が同 6.2%増、貨物車が同 23.3%増となり、届出車合計では同 10.8%増の 2,017 台と 4 カ月連続のプラスとなった。乗用車の登録・届出車合計販売台数は同 14.5%増の 4,406 台と 10 カ月連続のプラスとなった。

自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

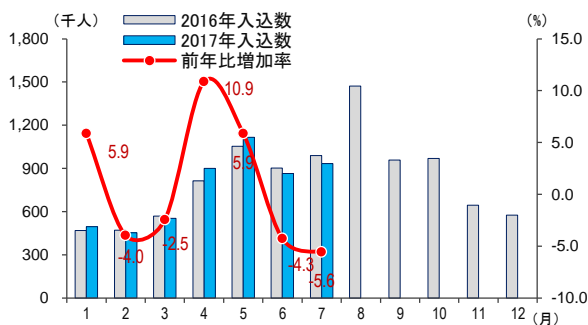
観光動向

入込数 2 カ月連続のマイナス、宿泊者数 5 カ月ぶりのマイナス

7月の県内の観光動向は、県内 34 施設の入込数が前年同月比 5.6%減の 93 万 3,702 人と 2 カ月連続のマイナスとなった。施設別入込数は、八甲田丸が同 23.8%減の 7,277 人、太宰治記念館「斜陽館」が同 12.2%減の 6,914 人、八食センターが同 10.5%減の 22 万 7,234 人、アスパムが同 6.5%減の 10 万 6,207 人、むつ下北観光物産館が同 4.2%減の 6,709 人と減少した。一方、白神山地ビジターセンターが同 7.4%増の 8,993 人、弘前市立観光館が同 5.5%増の 3 万 7,661 人、石ヶ戸休憩所が同 4.3%増の 3 万 8,411 人、浅虫水族館が同 1.8%増の 3 万 3,844 人と増加した。

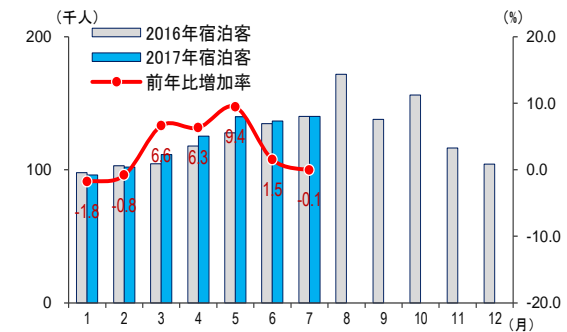
県内 53 施設 (青森市、弘前市、八戸市、むつ市) の宿泊者数は、前年同月比 0.1%減の 14 万 6 人と、微減ながら 5 カ月ぶりのマイナスとなった。むつ市(6 施設)が同 3.4%増の 1 万 5,281 人、八戸市(18 施設)が同 2.6%増の 4 万 4,068 人と増加したものの、青森市(12 施設)は同 4.3%減の 3 万 2,639 人、弘前市(17 施設)は同 0.6%減の 4 万 8,018 人とそれぞれ減少した。

県内 34 施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

県内 53 施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

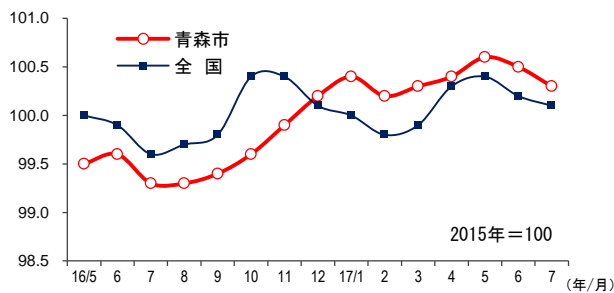
食料、被服及び履物などの値下がりにより、やや下落

7月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は前月比0.2%下落、前年同月比1.0%上昇の100.3となった。主要費目別に前月と比べると、「被服及び履物」がシャツ・セーター類などの下落により1.4%、「食料」が生鮮魚介などの下落により0.6%、それぞれ下落した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油等の上昇により5.8%、「食料」が酒類の上昇などにより1.6%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は100.7となり、前月比では0.1%、前年同月比では1.3%それぞれ上昇した。

● 消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

● 費目別指数の動き (2017年7月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	100.3	△ 0.2	1.0
食料	102.4	△ 0.6	1.6
住居	99.9	△ 0.1	△ 0.6
光熱・水道	96.7	0.0	5.8
家具・家事用品	98.4	△ 0.6	△ 0.8
被服及び履物	100.8	△ 1.4	△ 0.5
保健医療	100.5	△ 0.1	△ 0.6
交通・通信	97.5	0.1	0.1
教育	102.5	0.0	0.5
教養娯楽	103.4	0.3	1.7
諸雑費	101.0	0.2	△ 0.1

資料出所: 県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率、やや低下ながら過去2番目に高い1.24倍

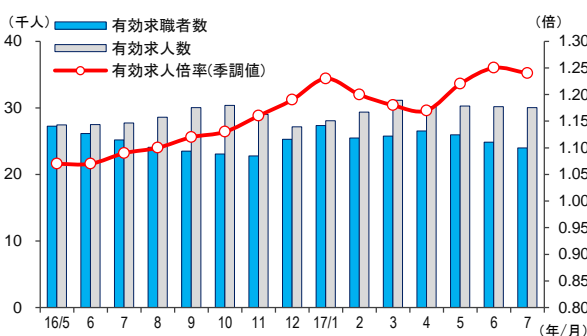
7月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比8.5%増の3万55人、有効求職者数は同4.8%減の2万3,992人となった。有効求人倍率は、前月比0.01ポイント低下の1.24倍となった。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比0.1%増、臨時・季節求人数が同8.4%減、パート求人数が同6.9%増となり、全数では同1.8%増の1万1,453人と27カ月連続で増加した。

主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、不動産業、物品賃貸業、卸売・小売業、教育、学習支援業、運輸業、郵便業などで増加した一方、医療、福祉、宿泊業、飲食サービス業、製造業などで減少した。

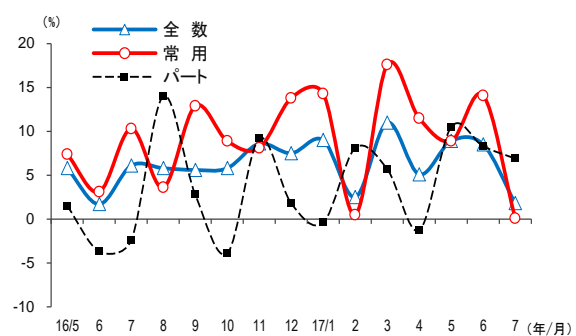
県内の雇用状況は、当月の有効求人倍率が、前月に比べてやや低下したものの、1963年の集計開始以来2番目に高い数値である。また、1倍台は19カ月連続となるなど高水準が継続しており、県内の雇用環境は改善が続いている。

● 有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

● 新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物価・雇用・金融

企業倒産

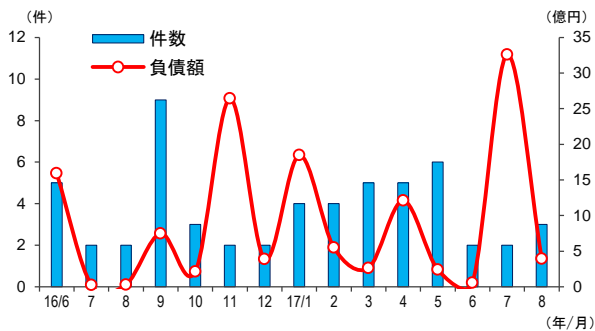
件数、負債総額ともに前年比増となるも、小康状態続く

8月の県内企業倒産は、件数が前年同月比1件増の3件、負債総額は同3億6,200万円増の3億9,200万円となった。前月比では件数が1件増、負債総額は28億6,800万円減となった。業種別では、小売業が2件、一次産業・鉱業が1件となった。

地域別では、弘前市、八戸市、西津軽郡で各1件の発生となった。原因別では、販売不振が2件、既往のシワ寄せが1件の発生となった。

県内の企業倒産は、件数が、2014年5月以降、40カ月連続で一桁台となり小康状態が続いている。なお当月の従業員被害者数は7人となり、1月からの累計では339人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2017年8月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業	1	放漫経営	
建設業		過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業	2	信用低下	
金融・保険業		販売不振	2
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他		その他	
合計	3	合計	3

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

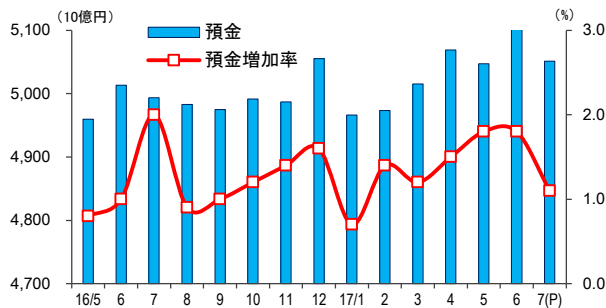
金融動向

預金、貸出金とも51カ月連続のプラス

7月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比1.1%増の5兆510億円、貸出金は同4.4%増の2兆9,952億円とそれぞれ増加した。

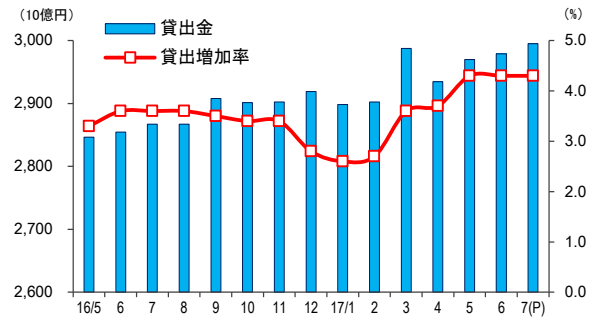
預金は個人預金、法人預金が増加し前年を上回った。預金全体のプラス幅は前月比0.7ポイント低下したものの、51ヶ月連続のプラスとなった。

一方、貸出金は住宅ローン、法人、地公体向けが、いずれも増加し前年を上回った。貸出金全体のプラス幅は前月比0.1ポイント上昇し、51ヶ月連続のプラスとなった。



資料出所: 日本銀行青森支店

(P) は速報値



資料出所: 日本銀行青森支店

(P) は速報値

国内景気

概況

国内景気は、緩やかな回復基調が続いている。個人消費は、緩やかに持ち直している。設備投資は持ち直している。住宅建設は横ばいとなっている。公共投資は堅調に推移している。輸出は持ち直している。生産は持ち直している。企業収益は改善している。企業の業況判断は、改善している。雇用情勢は改善している。消費者物価は横ばいとなっている。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

—前年同月比 0.2%減、再びマイナス—

7月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比 0.2%減と再びマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同 1.3%減、スーパーが同 0.4%増となった。商品別にみると、衣料品が同 2.9%減、飲食物品が同 0.2%減、その他商品が同 2.9%増となった。

住宅建設

—前年同月比 2.3%減、再びマイナス—

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 2.3%減の 8万 3,234 戸と再びマイナスとなった。利用関係別では、持家が同 5.7%減と 2 カ月連続の減少、貸家が同 3.7%減と 2 カ月連続の減少、分譲住宅が同 5.7%増と 2 カ月連続の増加となった。

企業倒産

—倒産件数微増、負債総額減少—

7月の企業倒産は、件数が前年同月比 0.3%増の 714 件、負債総額は同 11.4%減の 1,098 億 8,500 万円となった。倒産件数は、微増ながら再び前年を上回った。負債総額は、再び前年を下回った。これは、負債額 100 億円以上の大型倒産がなく、負債 1 億円未満が 533 件と全体の 74.6%を占め、小規模倒産中心に推移していることが影響した。

為替動向

—8月末終値 110 円 48 銭—

8月の東京外国為替市場は前月末から続伸、110.20 円でスタート。上旬は、好調な米国雇用統計や米国政権運営の不透明感を背景に 110 円台での動き。中旬は、市場予想を上回る好調な米国経済指標が相次ぎ、一時 110.86 円まで円安が進行。下旬は、北朝鮮のミサイル発射を受け、円買いが進み一時 108.50 円まで円高が進んだものの、その後緊迫化への懸念が後退。月末終値は、110 円 48 銭。

鉱工業生産指数

—前月比 0.8%低下の 101.5—

7月の鉱工業生産指数は前月比 0.8%低下の 101.5(季節調整値)となった。はん用・生産用・業務用機械、電気機械、化学(除、医薬品)などが低下した。一方、電子部品・デバイス、窯業・土石製品、石油・石炭製品などが上昇した。8月は、はん用・生産用・業務用機械、輸送機械、電気機械などの上昇により前月比 6.0%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

—前年同月比 1.1%減、12 カ月ぶりマイナス—

7月の国内新車販売は前年同月比 1.1%減の 27 万 8,517 台と 12 カ月ぶりのマイナスとなった。乗用車が同 1.3%減、貨物車が同 1.1%減となった。乗用車は普通乗用車が同 2.0%減と 16 カ月ぶりのマイナス、小型乗用車は同 0.5%減と 9 カ月ぶりのマイナスとなった。

完全失業率

—前月比横ばいの 2.8%—

7月の完全失業率は、前月比横ばいの 2.8%となった。完全失業者数は前年同月比 12 万人減の 191 万人となり、86 カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比 5 万人減の 30 万人、自己都合が同 1 万人減の 87 万人などとなった。

消費者物価指数

—前年同月比 0.4%上昇の 100.1—

7月の全国消費者物価指数は前年同月比 0.4%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの 100.1 となった。前年同月に比べ、電気代、自動車等関係費(ガソリンなど)、他の光熱(灯油)、生鮮魚介(いか)、酒類(ビール)などが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比 0.5%上昇、前月比(季節調整値)横ばいの 100.1 となった。

国際収支

—経常収支、37 カ月連続で黒字—

7月の経常収支額は前年同月比 3,804 億円増(19.6%増)の 2 兆 3,200 億円と 3 カ月ぶりに上昇し、37 カ月連続で黒字が継続している。黒字幅の拡大は、第一次所得収支が黒字幅を拡大したこと等に起因する。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が 3,293 億円の黒字、第一次所得収支が 2 兆 1,470 億円の黒字、第二次所得収支が 1,563 億円の赤字となった。

県内・国内トピックス 8月

県内

2日 県内設備投資計画、2年連続増

日本政策投資銀行青森事務所が発表した2017年度青森県設備投資計画調査によると、国内民間企業による県内への設備投資計画額は、前年度実績比9.7%増の395億円と2年連続で増加した。業種別では、運輸や電力・ガスなどが全体を押し上げた。

4日 大韓航空、青森-ソウル線週5便に増便

大韓航空と青森県の発表によると、青森-ソウル線が10月29日から2018年3月24日の冬季スケジュール期間中、現在の週3便から5便に増便される。本県観光の閑散期にあたる冬季観光促進が期待される。

10日 青森県最低賃金、22円増の時給738円へ

青森県最低賃金審議会は、本県の最低賃金を22円引き上げ、時給738円とする旨を青森労働局に答申した。最低賃金の引き上げは14年連続、また引き上げ額は23円引き上げた1993年度以来、26年ぶりの高い水準となった。

15日 2017年春季賃上げ率、6年連続で1%超

青森県経営者協会が発表した春季賃金交渉要求・妥結状況の最終結果(8月3日現在)によると、今春の平均妥結額は前年比824円増の4,247円、平均賃上げ率は同0.31ポイント増の1.72%と、6年連続で1%超を記録した。

28日 県内新規高卒者の求人倍率、1.78倍

青森労働局によると、来春県内の高校を卒業する生徒に対する県内企業の求人倍率(7月末現在)は、前年同月比0.22ポイント増の1.78倍となり、3年連続で同時期の求人倍率が1倍超となった。

国内

2日 消費者マインド、2カ月ぶり改善

内閣府が発表した7月の消費動向調査によると、消費者マインドをあらわす消費者態度指数(2人以上世帯、季節調整値)は、前月比0.5ポイント上昇し43.8となり、2カ月ぶりに前月を上回った。

9日 2016年度のカロリーベース食料自給率、23年ぶりの低水準

農林水産省のまとめによると、2016年度のカロリーベース食料自給率は、天候不順などにより、前年度比1ポイント低下の38%と、1993年度の37%に次ぐ23年ぶりの低水準となった。前年比での低下は6年ぶりとなる。

14日 4-6月期GDP、年率換算4.0%増

内閣府が発表した2017年4-6月期の国内総生産速報値(GDP、季節調整済)によると、物価変動を除いた実質で前期比1.0%増、年率換算で4.0%増と、6四半期連続でプラス成長となった。

16日 7月訪日外客数、過去最多を記録

日本政府観光局によると、7月の訪日外国人客数(推計値)は前年同月比16.8%増の268万1,500人で、単月としては過去最高となった。国・地域別では、中国、韓国、台湾、香港などの順で、いずれの国、地域とも単月で過去最高を記録した。

28日 8月の月例経済報告、基調判断据え置き

内閣府は8月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いている」とし、2カ月連続での据え置きとした。

全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券 発行高 (平均残高・億 円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸 出約定平均 金利 (年利%)	景気動向指 数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2012(H24)	809,455	613,690	433,823	1.364	-	98.0	96.2	97.8	88,134	128,456
2013(H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014(H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015(H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016(H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2016(H28) 5	957,942	714,947	475,966	1.054	110.1	96.4	100.0	95.6	7,893	7,412
6	951,991	715,380	478,005	1.039	111.2	96.4	99.9	97.0	8,455	14,466
7	960,075	711,968	478,318	1.033	111.4	96.3	99.6	97.0	8,932	12,706
8	962,598	713,266	478,897	1.026	111.6	96.0	99.7	98.3	8,406	13,674
9	961,605	718,064	483,362	1.016	111.9	96.1	99.8	98.6	8,432	21,528
10	964,126	720,207	482,275	1.014	112.9	96.0	100.4	98.9	8,721	11,628
11	968,657	728,632	485,636	1.009	114.6	96.4	100.4	99.9	8,478	9,172
12	998,207	734,342	491,573	0.998	114.5	97.1	100.1	100.6	8,660	13,527
2017(H29) 1	1,000,204	734,157	490,302	0.996	113.3	97.7	100.0	98.5	8,379	7,837
2	987,652	735,389	490,872	0.992	115.0	98.0	99.8	101.7	8,505	11,608
3	994,636	748,497	496,374	0.982	114.4	98.2	99.9	99.8	8,623	24,568
4	996,652	753,144	493,836	0.982	116.7	98.4	100.3	103.8	8,359	8,202
5	999,953	753,164	493,993	0.976	115.8	98.4	100.4	100.1	8,055	10,000
6	995,829			0.969	116.8	98.5	100.2	102.3	7,900	14,660
7	1,003,958			0.965	P 115.6	P 98.8	100.1	P 101.5	8,533	13,713
前月比%	0.8	0.0	0.0	-0.004*イント	-1.2ポイント	0.3	0.0	-0.8	8.0	-6.5
前年同月比%	4.6	5.3	3.8	-0.068*イント	-	2.6	0.4	4.7	-7.5	7.9
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・スー パー販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経平均 株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (70年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2012(H24)	882,797	4,572	195,916	12,124	38,346	4.3	47,640	79.79	10,395.18	169.679
2013(H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014(H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015(H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	162,351	121.09	19,033.71	160.852
2016(H28)	967,705	4,146	195,948	8,446	20,061	3.1	203,421	108.77	19,114.37	168.833
2016(H28) 5	78,728	276	15,982	671	1,159	3.2	17,576	109.15	17,234.98	158.665
6	85,953	344	15,679	763	1,082	3.1	9,765	105.49	15,575.92	156.704
7	85,208	348	17,214	712	1,240	3.0	19,396	103.90	16,569.27	157.572
8	82,242	279	15,545	726	1,260	3.1	19,704	101.27	16,887.40	156.636
9	85,622	397	14,710	649	851	3.0	18,643	102.04	16,449.84	156.713
10	87,707	315	15,970	683	1,112	3.0	15,466	103.82	17,425.02	158.586
11	85,051	342	16,479	693	5,945	3.1	14,267	108.18	18,308.48	164.413
12	78,406	333	20,676	710	1,717	3.1	11,143	115.95	19,114.37	168.833
2017(H29) 1	76,491	343	16,743	605	1,285	3.0	952	114.73	19,041.34	171.743
2	70,912	413	14,493	688	1,158	2.8	28,940	113.06	19,118.99	172.284
3	75,887	584	16,312	786	1,668	2.8	29,805	113.01	18,909.26	173.696
4	83,979	297	15,583	680	1,041	2.8	P 19,519	110.06	19,196.74	171.609
5	78,481	312	15,881	802	1,069	3.1	P 16,539	112.21	19,650.57	172.234
6	87,456	396	15,694	706	15,883	2.8	P 9,346	110.91	20,033.43	172.118
7	83,234	357	P 17,179	714	1,099	2.8	P 23,200	112.44	19,925.18	174.141
前月比%	-4.8	-9.9	0.0	1.1	-93.1	0.0*イント	-	1.4	-0.5	0.9
前年同月比%	-2.3	2.6	-0.2	0.3	-11.4	-0.2*イント	19.6	8.2	20.3	10.5
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ	総務省	財務省	日本銀行	日経新聞社		

※百貨店・スーパー販売額(2015.7大型小売店販売額を名称変更)の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行(-) 還収 超額(億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	1,287	47,633	26,780	104.7	208,618	55,074	57	52,781
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,319,297	-6,205	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894
2016 (H28)	1,305,721	-5,853	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227
2016 (H28) 5	1,297,165	-168	119	49,599	28,466	98.2	10,337	3,842	4	437
6	1,296,266	-162	332	50,133	28,545	108.2	21,814	8,455	5	1,592
7	1,295,463	-100	202	49,937	28,673	113.5	18,765	8,366	2	22
8	1,294,831	19	214	49,828	28,672	107.4	12,774	5,252	2	30
9	1,294,209	66	198	49,747	29,081	110.4	23,679	10,917	9	748
10	1,293,681	126	328	49,914	29,015	109.8	13,180	5,240	3	213
11	1,293,130	-116	287	49,871	29,026	119.8	7,077	2,421	2	2,643
12	1,292,212	-187	689	50,553	29,188	112.7	4,763	960	2	389
2017 (H29) 1	1,291,206	-83	-159	49,660	28,985	112.8	6,617	1,555	4	1,847
2	1,290,008	-360	201	49,733	29,025	110.5	9,291	2,262	4	551
3	1,288,791	-5,346	220	50,154	29,878	102.4	11,732	3,709	5	264
4	1,282,545	394	337	50,692	29,346	116.4	33,370	19,622	5	1,209
5	1,282,136	77	92	50,470	29,698	111.2	16,443	3,824	6	239
6	1,281,461	-136	349	51,021	29,790	P 112.3	18,847	7,687	2	55
7	1,280,651	-150	221	P 50,510	P 29,952		19,439	5,894	2	3,260
8	1,279,829		236						3	392
前月比 %	-0.1	-	-	-1.0	0.5	1.0	3.1	-23.3	50.0	-88.0
前年同月比%	-1.2	-	-	1.1	4.4	3.9	3.6	-29.5	50.0	1,206.7
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ			

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高
 ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※日銀券の年次計数は年度累計
 ※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 ※企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	新車 登録台数 (台)	乗用車登 録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)
2012 (H24)	33,496	49,397	5,578	3,286	1,844	582	96.2	274,133	253,142	155.0
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5
2016 (H28) 5	2,204	3,055	452	316	106	50	99.5	290,367	216,672	144.0
6	2,685	3,473	610	394	180	67	99.6	224,963	329,119	157.8
7	2,992	3,848	687	381	281	69	99.3	229,876	257,122	155.7
8	1,939	2,690	543	363	155	58	99.3	260,830	229,871	148.4
9	2,972	4,146	664	376	241	66	99.4	237,847	215,324	151.5
10	2,525	3,465	730	347	334	70	99.6	282,665	216,521	154.1
11	2,620	3,549	617	333	225	60	99.9	320,791	230,649	155.2
12	2,119	2,773	534	247	203	49	100.2	319,561	431,088	155.5
2017 (H29) 1	2,241	3,294	354	124	208	29	100.4	291,220	227,354	144.2
2	2,591	3,818	225	133	62	22	100.2	275,709	220,920	151.7
3	4,683	6,332	445	255	147	44	100.3	314,577	230,618	157.0
4	2,952	3,958	636	413	156	71	100.4	296,396	227,689	157.5
5	2,267	3,390	559	363	163	59	100.6	234,487	224,120	149.4
6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218	220,705	159.9
7	3,468	4,406	729	403	283	72	100.3	241,612		
前月比 %	14.4	3.6	22.7	4.1	59.0	10.7	-0.2	-10.3	1.2	7.0
前年同月比%	15.9	14.5	6.1	5.8	0.7	4.6	1.0	5.1	2.6	1.3
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア販売額 (百万円)	家電大型専門 店販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホームセ ンター販 売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)
2012 (H24)	181,246	-	-	-	-	274,892	263	164	112,395	18,670
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	-	-	-	99,312	23,436
2016 (H28) 5	13,799	7,914	1,916	3,972	5,193	23,268	392	-	2,387	622
6	13,258	7,751	1,878	4,090	4,247	15,551	396	-	1,299	384
7	14,132	8,542	2,534	4,175	4,592	10,282	417	-	3,523	1,350
8	15,068	9,040	2,358	4,422	4,664	2,639	458	-	7,034	2,815
9	12,546	8,171	1,995	3,962	3,951	22,433	278	190	14,199	3,030
10	13,758	8,406	2,136	4,120	4,351	26,137	325	245	25,531	4,668
11	13,499	7,716	2,028	3,990	4,501	23,073	339	251	26,979	3,961
12	17,777	8,446	2,821	4,360	5,180	29,154	371	199	8,037	3,175
2017 (H29) 1	13,996	7,751	2,658	4,131	3,542	31,405	322	180	949	505
2	12,425	7,069	1,815	3,823	2,853	31,814	289	159	1,181	581
3	14,352	7,912	2,644	3,905	3,630	36,359	265	136	1,689	900
4	13,445	7,996	1,936	4,143	5,066	34,152	258	190	601	278
5	13,761	8,438	1,904	4,215	5,162	25,368	286	-	880	224
6	13,345	8,259	1,917	4,316	4,308	17,792	325	-	1,598	554
7	P 14,387	P 9,146	P 2,879	4,474	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
前月比 %	-	10.7	50.2	3.7	10.4	-28.8	14.8	-	391.7	337.5
前年同月比%	1.3	7.1	13.6	7.2	3.6	23.2	-10.6	-	123.0	79.5
資料出所	経済産業省				県りんご果樹課			八戸市水産事務所		

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断 DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2012 (H24)	0.64	0.96	-	13,070	6,785	29,059	107,146	122,288	-	-
2013 (H25)	0.78	1.14	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.14	1.60	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2016 (H28) 5	1.07	1.46	7,048	830	472	889	9,692	8,893	-	-
6	1.07	1.48	6,729	826	354	1,002	11,929	9,743	-	-
7	1.09	1.53	6,591	711	291	757	10,010	14,739	48.3	-
8	1.10	1.49	7,441	854	475	1,475	10,052	9,863	-	-4.8
9	1.12	1.51	6,143	696	386	1,042	5,155	11,471	-	-
10	1.13	1.56	5,554	587	291	513	13,673	27,196	43.2	-
11	1.16	1.63	5,463	616	442	1,591	8,293	11,151	-	10.8
12	1.19	1.65	5,878	657	367	2,265	12,430	12,876	-	-
2017 (H29) 1	1.23	1.70	9,561	1,472	424	2,665	12,016	12,750	47.3	-
2	1.20	1.55	6,856	856	691	3,233	9,577	8,038	-	-8.6
3	1.18	1.63	6,174	789	386	1,279	12,664	18,953	-	-
4	1.17	1.59	5,523	647	381	2,179	8,674	11,439	51.0	-
5	1.22	1.72	6,608	818	208	1,287	11,908	12,484	-	0.8
6	1.25	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,331	-	-
7	1.24	1.59	6,218	670	336	0	10,752	17,138	50.8	-
前月比 %	-0.01ポイント	-0.15ポイント	-0.7	-8.5	-66.7	-100.0	6.1	83.7	-0.2ポイント	9.4ポイント
前年同月比%	0.15ポイント	0.06ポイント	-5.7	-5.8	15.6	-100.0	7.5	16.5	-	-
資料出所	青森労働局			函館税関、青森支署・八戸支署			県統計分析課		青森銀行	

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設入 込客数(人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2012 (H24)	10,852,850	1,248,715	819,941	18,765	322,945	334,981	496,548	-	-	-
2013 (H25)	10,408,710	1,616,712	848,951	14,968	402,275	483,615	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,878,186	1,498,169	903,389	13,560	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,301	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,891,582	1,518,642	1,061,995	14,904	378,634	535,657	474,738	-	-	-
2016 (H28) 5 6 7 8 9 10 11 12	1,053,834	127,734	87,259	1,104	32,009	44,131	38,291	-10.6	4.8	-6.3
	902,370	134,567	90,257	1,172	34,781	47,229	39,886			
	988,832	140,092	98,750	1,152	34,090	48,287	42,935			
	1,471,223	171,831	112,073	2,023	44,735	63,837	48,865	1.2	33.3	3.7
	957,213	137,835	101,989	1,161	35,624	47,723	41,995			
	969,341	156,238	103,494	1,113	41,564	54,909	45,442			
	643,604	116,288	89,895	1,085	26,606	41,028	38,926	-8.0	-10.8	-7.4
	574,904	104,317	73,795	1,238	24,649	35,342	35,341			
	495,775	96,137	69,552	1,438	26,442	31,206	29,804			
	452,980	102,123	68,725	1,124	25,345	36,677	30,724	4.6	4.4	-5.8
	553,884	111,481	86,184	1,354	25,650	38,804	36,881			
	901,247	125,243	84,282	1,158	29,065	47,835	38,215			
1,115,685	139,792	107,049	1,181	33,070	51,590	41,345	-	-	-	
863,641	136,611	106,806	1,263	31,857	48,616	42,623				
933,702	140,006	102,081	1,353	32,639	48,018	44,068				
前月(期)比%	8.1	2.5	-4.4	7.1	2.5	-1.2	3.4	12.6# イト	15.2# イト	1.6# イト
前年同月(期)比%	-5.6	-0.1	3.4	17.4	-4.3	-0.6	2.6	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設(2016.7以降)合計

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2012 (H24)	297,618	182,487	236,434	8,346	3,917	7,221	1,260	868	1,440
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2016 (H28) 6 7 8 9 10 11 12	285,356	176,196	229,811	687	287	592	169	115	111
	285,106	176,105	229,809	802	315	623	177	136	133
	284,978	176,154	229,805	461	227	431	116	74	145
	284,936	176,025	229,661	693	340	621	157	85	159
	284,754	175,900	229,527	571	313	565	275	100	109
	284,649	175,942	229,466	561	321	580	146	109	133
	284,441	175,843	229,361	626	260	400	148	112	119
	284,257	175,777	229,287	526	266	483	59	53	110
	283,948	175,672	229,190	607	311	512	74	20	78
	283,671	175,440	229,131	1,217	635	855	105	84	132
	281,920	174,190	228,168	691	341	692	184	88	138
	282,743	174,701	228,100	562	286	470	173	78	112
282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147	
282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150	
282,324	174,366	227,965							
前月(期)比%	-0.1	-0.1	-0.0	27.0#	-10.5	37.4	29.4	22.3	2.0
前年同月(期)比%	-0.9	-1.0	-0.8	16.7#	16.2	36.3	11.9	-7.4	12.8
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		